



第90期中間報告書

2019年4月1日から2019年9月30日まで

川本産業株式会社

証券コード 3604



会社概要

■会社概要 (2019年9月30日現在)

社名 川本産業株式会社
設立 昭和6年1月
資本金 883,000,000円
従業員数 248名(単体、契約・嘱託・パート・アルバイト・出向を除く)

■役員 (2019年9月30日現在)

取締役会長	川本 博	武司 誠也
※代表取締役社長	水上 博	
※代表取締役副社長	福井 澤	
※取締役	小澤 徹	
取締役	光村 公介	
取締役 監査等委員	吉田 直之	
取締役 監査等委員(社外)	日上市 俊彦	
取締役 監査等委員(社外)	親泊 明	

※印の取締役は、執行役員を兼務しております。

■執行役員 (2019年9月30日現在)

上席執行役員	平井 靖夫	井島 正
執行役員	東河 寿	野村 亮
執行役員	花村 武	濱口 之
執行役員	山田 真	内海 博
執行役員	吉田 康	

■事業所

本社	大阪府大阪市中央区谷町二丁目6番4号 谷町ビル
東京支社	東京都中央区新川1-24-1 ユニゾ新川永代通りビル8階
名古屋営業所	愛知県名古屋市中区千代田5-5-15
広島営業所	広島県広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル9階
福岡営業所	福岡県福岡市博多区博多駅東3-12-1 アバンダント95 7階
大阪工場	大阪府泉北郡忠岡町忠岡東3-14-20

子会社 浙江川本衛生材料有限公司 中国浙江省

■株主メモ (2019年9月30日現在)

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日
定時株主総会 毎年6月下旬
単元株式数 100株
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
上場取引所 株式会社東京証券取引所 市場第二部
証券コード 3604

■株式の状況 (2019年9月30日現在)

発行可能株式総数……………16,000,000株
発行済株式の総数…………… 6,000,000株
株主数…………… 1,150名

■大株主 (2019年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
エア・ウォーター株式会社	2,903	50.10
MSIP CLIENT SECURITIES	529	9.13
川本 武	296	5.11
株式会社TK	269	4.65
高塚 直樹	102	1.77
日本ラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	102	1.76
高浜 優	91	1.58
細羽 強	52	0.91
株式会社りそな銀行	42	0.73
川本 洋之助	41	0.71

※1. 持株比率は自己株式(204,366株)を控除して計算しております。
2. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。

川本産業株式会社

〒540-0012 大阪府大阪市中央区谷町二丁目6番4号 谷町ビル TEL.06-6943-8951



この報告書は、環境に配慮し、
植物油インクを使用しています。

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第90期中間期（2019年4月1日から2019年9月30日）を終了いたしましたので、業績の概要並びに主要項目をご報告申し上げます。



代表取締役社長執行役員
水上 博司

当中間期の経営成績の概況

当第2四半期累計期間の連結業績は、売上高12,045百万円（前年同第2四半期連結累計期間比1.4%増加）、営業利益47百万円（前年同四半期は63百万円の営業損失）、経常利益85百万円（前年同四半期は33百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は63百万円（前年同四半期は47百万円の四半期純損失）となりました。

医療用品等製造事業においては、感染予防関連製品・口腔ケア製品・手術関連製品その他高付加価値品の販売拡充に加え、大阪工場への設備投資による生産効率化、医療機器の製造受託および安全衛生保護具等の販売拡大に努め、また、衛生材料の拡販によるたな卸資産の未実現利益が実現したことにより、売上高は4,002百万円（前年同四半期比1.6%増加）、経常利益は60百万円（前年同四半期は87百万円の経常損失）となりました。

医療・育児用品等卸売事業においては、医療用品・介護用品・ベビー用品等を医療機関・大手量販店・ドラッグストアや通信販売事業者など幅広い顧客に対し、積極的に販売いたしました。物流費の増加はあるものの、重点顧客への販売が好調に推移した結果、売上高は8,042百万円（前年同四半期比1.2%増加）、経常利益は241百万円（同6.1%減少）となりました。

個別業績は、売上高12,018百万円（前年同四半期比1.3%増加）、営業利益66百万円（同709.3%増加）、経常利益99百万円、（同166.8%増加）、四半期純利益74百万円（同405.2%増加）となりました。増収増益要因は、連結調整上の未実現利益の実現以外の要因と同様です。

財務面では、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は26.3%となり、前連結会計年度末（26.8%）とほぼ同水準で推移しております。

課題への取組み状況と今後の見通し

当上期は、前期に引き続きメーカー機能の再強化を重要課題に掲げ、様々な施策に取り組んでまいりました。2018年4月に新設いたしましたマーケティング本部（マーケティング部・東西販売推進部）及び2019年1月に新設いたしました開発本部による積極的な市場調査・製品開発により、市場ニーズを捉えた新製品2品を上市いたしました。

具体的には、7月に手指消毒剤「ステア® ジェル」より、2種の香りと無香タイプに加え、ミント系の香りがほのかに香る「リセットアロマ」を、また9月には、「使い切りサージカルマスク50枚入」より、幅広いお客さまにお使いいただけるよう「少し小さめサイズ」をラインアップに追加し、それら新製品及び当社主力製品を中心に、各学会・展示会への出展等の販売促進活動を行ってまいりました。

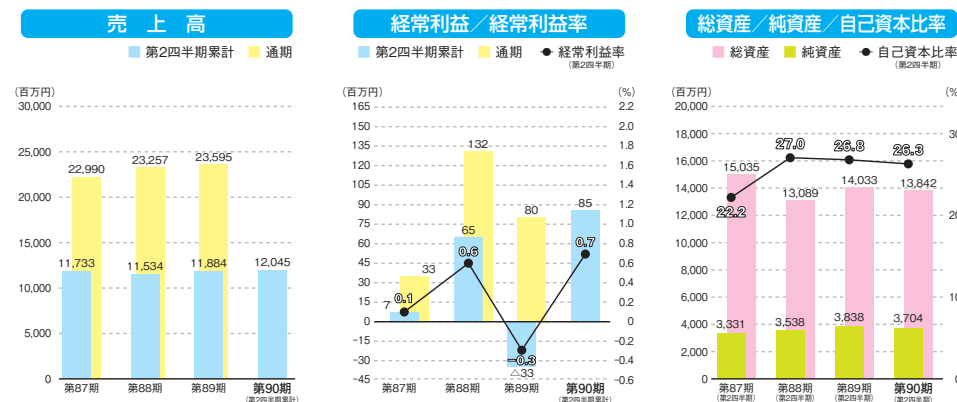
下期も引き続き市場調査・製品開発に加え、お客様への認知度の向上・販売促進活動に関する取り組みを積極的に行ってまいります。

その他にも、安全衛生保護具事業の拡大、受託事業の推進、M&Aによる収益基盤の強化につきましては、引き続き取り組んでまいります。

また、10月1日付で取締役及び執行役員の役職異動を行いました。営業部門及び購買部門の更なる強化にも取り組んでまいります。

今後も事業環境の変化に対応しつつ、企業価値の向上に邁進してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



注) 当社は、第88期下期より連結財務諸表を作成しているため、第88期第2四半期までは単体での記載としております。

業績の概況

中間連結貸借対照表

(単位:千円)

	前中間期 (2018年9月30日現在)	当中間期 (2019年9月30日現在)	前 期 (2019年3月31日現在)
流動資産	10,707,782	10,949,243	10,130,256
固定資産	3,325,466	2,892,917	2,956,915
有形固定資産	1,496,916	1,334,888	1,330,603
無形固定資産	509,929	469,657	488,840
投資その他の資産	1,318,621	1,088,372	1,137,471
資産合計	14,033,249	13,842,161	13,087,171
流動負債	7,524,494	6,929,696	5,854,233
固定負債	2,670,413	3,208,198	3,498,516
負債合計	10,194,907	10,137,894	9,352,749
株主資本	3,235,250	3,392,815	3,352,824
その他の包括利益累計額	529,617	246,568	313,990
非支配株主持分	73,474	64,882	67,606
純資産合計	3,838,342	3,704,266	3,734,421
負債純資産合計	14,033,249	13,842,161	13,087,171

中間連結損益計算書

(単位:千円)

	前中間期 (2018年9月30日現在)	当中間期 (2019年9月30日現在)	前 期 (2019年3月31日現在)
売上高	11,884,092	12,045,138	23,595,236
売上原価	10,026,608	10,071,129	19,806,294
売上総利益	1,857,483	1,974,008	3,788,941
販売費及び一般管理費	1,920,674	1,926,302	3,757,204
営業損益(△損失)	△ 63,190	47,706	31,736
営業外収益	51,595	57,656	99,316
営業外費用	21,854	19,934	50,501
経常損益(△損失)	△ 33,449	85,428	80,551
特別利益	—	—	108,136
特別損失	1,373	2,859	93,800
税引前四半期(当期)純損益(△損失)	△ 34,822	82,568	94,887
法人税、住民税及び事業税	8,133	14,098	46,721
法人税等調整額	10,211	5,762	△ 12,856
四半期(当期)純損益(△損失)	△ 53,167	62,706	61,022
親会社株主に帰属する四半期(当期)純損益(△損失)	△ 47,060	63,173	70,529

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間期 (2018年9月30日現在)	当中間期 (2019年9月30日現在)	前 期 (2019年3月31日現在)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 207,890	△ 823,690	953,486
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 54,717	△ 37,819	△ 11,279
財務活動によるキャッシュ・フロー	425,664	805,547	△ 675,710
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,421	△ 5,737	△ 837
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	164,476	△ 61,701	265,659
現金及び現金同等物の期首残高	507,910	773,569	507,910
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	672,387	711,867	773,569

トピックス(上期新製品報告)

ステア® ジェル リセットアロマ

2019年7月 発売

新製品

手指消毒剤「ステア® ジェル」シリーズより、「無香料」と香り付き2種類(「リフレッシュアロマ」、「リラックスアロマ」)に加え、ミント系の香りがほのかに香る「リセットアロマ」をラインアップに追加いたしました。無香料と3種の異なる香りの計4種類を、気分やシーンに合わせて使い分けていただくことで、医療・介護の現場やご家庭での手指衛生順守率向上のお手伝いをいたします。

POINT

●良好な使用感と消毒効果

保湿成分プロピレングリコール配合
有効成分のエタノールによる優れた手指消毒効果

●天然アロマオイル配合

3種のアロマは「生活の木」のアロマオイルを配合

●シーンに合わせて使い分け

3種のアロマと無香料の4種類をシーンや気分に合わせて使い分け

指定医薬部外品

●リセットアロマ

販売名: ステアジェルc

承認番号: 22500DZX00205000



使い切り サージカルマスク 少し小さめサイズ

2019年9月 発売

新製品

幅広いお客様にご使用いただけるよう、従来より販売している普通サイズ(175mm)に加え、少し小さめサイズ(160mm)をラインアップに追加いたしました。お顔のサイズに合わせてマスクを選んでいただけます。また、3層構造フィルター、ノーズフィットピース、耳が痛くなりやすい太いゴムを採用しています。



POINT

●ぴったりフィット

少し小さめサイズなので、女性など小顔の方にもぴったりフィット

●ノーズフィットピースで隙間がでにくい

鼻筋にフィットするので隙間がでにくい

●耳が痛くなりやすい

太めの耳ゴムで長時間の使用でも耳が痛くなりやすい

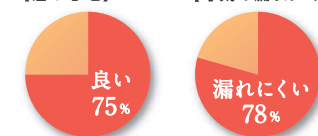
●BFE、PFE、VFE 99%カットフィルター採用

3層構造のフィルターで咳などの飛沫や花粉をしっかりキャッチ(BFE、PFE、VFE試験(一財)カケンテストセンター)

※マスクは感染(侵入)を完全に防ぐものではありません。

【着け心地】

【呼吸の漏れにくさ】



自社調べ
n=女性医療従事者56名

現在「ふつうサイズマスク」を使用している多くの方に、少し小さめサイズについて、「着け心地が良い」・「呼吸が漏れにくい」とご評価いただきました。

Algisave™ (アルギセーブ™)

2019年10月 発売

新製品

アルギン酸カルシウム繊維を用いた止血用パッド「Algisave™ (アルギセーブ™)」を10月発売いたしました。血液、浸出液などの体液を吸収してゲル化するアルギン酸カルシウム繊維を用いた止血用パッドです。透析療法終了後等の穿刺部分への圧迫止血にご使用いただけます。

製品サイズ

2ヶ入



一般医療機器

販売名：アルギセーブ
届出番号：27B1X00006575812
ガンマ線滅菌済

【製品情報】

コードNo.	品名	規格	入数	標準価格 (税別)	JANコード
021-800000-00	アルギセーブ™	1.5cm × 2.0cm 2ヶ/袋	50袋/箱 × 20箱	オープン	4987601538315

展示会報告

第16回日本口腔ケア学会総会・学術大会

会期：2019年4月27日(土)～28日(日)
会場：愛知学院大学名城公園キャンパス

第16回日本口腔ケア学会総会・学術大会にて、「マウスピュア®」口腔ケアシリーズの他、「ごっくんチェッカー」や「ステア® ジェル」の展示を行いました。



第8回日本感染管理ネットワーク学会学術集会

会期：2018年5月24日(金)～25日(土)
会場：あわぎんホール (徳島県)

第8回日本感染管理ネットワーク学会学術集会にて、「ステア® ジェル」や、「マウスピュア®」口腔ケアシリーズの展示を行いました。



第94回日本医療機器学会大会 特別企画 マネジメントセミナー

会期：2019年6月13日(木)～15日(土)
会場：大阪国際会議場 (グランキューブ大阪)

第94回日本医療機器学会大会内の特別企画「マネジメントセミナー2」において、川本がセミナーを企画し、大規模災害時における医療のBCPについて、認識を深め合いました。

セミナー名：「マネジメントセミナー2 大規模災害時における医療のBCPを考える - 行政・企業・医療施設、それぞれの立場から -」

演者：田村 圭氏

(厚生労働省医政局経済課医療機器政策室・室長補佐)

佐古 利晴氏

(ヘルメディカルケア株式会社代表取締役社長、日本医療機器販売業協会・前大規模災害プロジェクト)

江島 豊氏

(東北大学病院手術部・材料部・特命教授)



第20回日本言語聴覚学会 in おおいた

会期：2019年6月28日(金)～29日(土)
会場：iichiko総合文化センター、
全労済ソレイユ、大分県立美術館

第20回日本言語聴覚学会 in おおいたにて、「マウスピュア®」口腔ケアシリーズの他、「ごっくんチェッカー」や「ステア® ジェル」の展示を行いました。



第25回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会

会期：2019年9月6日(金)～7日(土)
会場：朱鷺メッセ (新潟コンベンションセンター)、
万代島多目的広場・大かま

第25回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会にて、「マウスピュア®」口腔ケアシリーズや「ステア® ジェル」の展示を行いました。

